



めばえ

令和2年 10月 31日
発行 第8号

♡園長の HUG KUMI メッセージ♡

昼間は日差しも強くとても暖かいのに、夕方から急に気温が下がり、この温度差で体調を崩しがちなこの頃…例年ですと、すでに風邪ひきさんが何名かいる園も、今年はコロナの感染対策で、手洗い、うがいが徹底しているせいか、罹患率が低いように感じます。

先日のハロウィンファッションショーでは、外国の文化を知るといって行っている行事とはいえそれぞれの考えで工夫した衣装で仮装しステージやランウェイで披露している姿は、本当に嬉々としていました。コロナ対策での企画ではありましたが、子どもたちの喜びを見ていると、これを恒例にしたいと思わせるほどでした。

報道ではインフルエンザワクチンが不足しているという事ですが、ワクチン同様に大切なのは基礎体力づくりです。十分な睡眠やバランスのとれた栄養の見直しと同時に“早めの受診”が必要です。予防や対応をお願いします。

この半年の活動で認められた喜びから、意欲的な子どもたちの姿がある一方で、もどかしさも感じている子どももいます。心情をくみ取りながら個々に合った対応をしたいと考えています。

今月は、七五三や勤労感謝といった、周囲の人々の愛情やお世話になっている事などを、実感できる大切な行事がありますが、育ちの確認ができる生活発表会もあります。

運動会同様制限付きですし、宙組・海組の二部制と初めての取り組みで、スムーズに実施できるのか心配でもありますが、皆様のご協力をよろしくお願いします。

今月も笑顔いっぱいの保育を展開します。ご協力お願いいたします。

全くの私事で すみません…髪を切りました！以前、小児がんのお子さんのウィッグを作るため毛髪の寄付（ヘアードネーション）に挑戦している旨をお伝えしましたが、コロナ禍の洗髪のし過ぎとストレスで切れるようになってしまい…断念しました。園児さんも賛同してたくさんご寄付頂いたのに、残念です…。

さて、今月は児童虐待防止月間です。保護者の皆さまも、子どもの人権を考えるきっかけとしていただけたらと思います。虐待通報は児童相談所全国共通ダイヤル 189（いちはやく）です。

では今月も、コロナにもインフルエンザにも負けない備えと対応で、乗り越えましょうね。



・11月行事予定

- 4日（水）：総練習Ⅰ
- 10日（火）：総練習Ⅱ
- 21日（土）：生活発表会
- 26日（木）：誕生会・内科健診
- 30日（月）：英語あそび（にじ組希望者）

【職員キャリアアップのための研修】

- 5日（木）：給食伝達研修
- 6.7日（金土）：北九州市保育研修大会（WEB）
- 11日（水）：危機対応コミュニケーション研修（WEB）
- 14日（土）：日本乳幼児学会（WEB）
- 17日（火）：食事に関する研究研修会
- 20日（金）：北九州市小児保健研究会研修会
- 30日（月）：児童虐待問題連続講座

※園内研修も積極的に組み入れて実施

・おしらせ

- ・玄関の掲示や公式ラインでお知らせしていますように10/29に冬芝の種を撒きました。1カ月ほど芝生には入れませんがまた、青々とした芝生が育つまで楽しみにされてくださいね。

楽しいとみ~つけた!

打楽器や手を使って
リズムあそびを楽しんでいます。



によーろ によーろ
ぴよんぴよんぴよん

保育者と一緒に 言葉のリズムに
合わせて楽しんでいます

たん うん たん うん
たんたんたん



保育者の合図を見ながら
友だちと一緒にリズムをたたく
楽しさを味わっています



ふわふわ組

- ☆言葉や動作で保育者とのやりとりを楽しむ。
- ★一緒に手洗いをしながら、手の洗い方やタオルでの拭き方を知らせる。

保育者の言葉を真似たり、思いを表情や動作で伝えようとしていたりする姿が見られるようになってきました。手あそびやわらべ歌あそびをすると「もう一回」とリクエストしているので、繰り返し保育者とやりとりを楽しみます。

「手を洗おうね」と言葉を掛けると、手洗い場の前に立って手を動かしたり、石けんを出したりしています。手を添えて洗い方や、タオルでの拭き方を知らせ、きれいになる心地よさを感じられるようにします。



きらきら組

- ☆リズムあそびやごっこを通して、友だちや保育者と一緒に表現をする楽しさを味わう。
- ★ハンカチで手を拭く習慣がつくように促す。

「どんどんパンパン」と踊って運動会の余韻を楽しんだり、どんぐり・イガ栗・紅葉など、秋の自然に触れたりして楽しんでいます。

11月は歌に合わせて手を叩いてリズムあそびをしたり、友だちとままごとをしたりして楽しみます。

また、手拭きタオルからハンカチへ移行を進めています。手を洗った後は、ポケットからの出し入れやハンカチを使って手を拭く習慣が付くように促します。うがい・手洗いの大切さも繰り返し伝えていきます。



つき組

- ☆絵本のストーリーへの理解を深め、絵や言葉で表現する楽しさを味わう。
- ★気温に応じた衣服の調節や、咳や鼻水が出た際の咳エチケットを進んでできるように誘いかける。

運動会で踊ったモンスターからハロウィンの準備が始まり、衣装から部屋の飾りまで宙組の友だちで話し合いながら進めることができました。

生活発表会に向けての気持ちが高まっており絵本を読み込んだり声に出して読んだりしながら理解を深め、ステージでの表現を楽しみます。

また、朝夕の気温差に気付く「寒くなってきたね」「昼はあったかいね」と話しているので自分で衣服の調節が出来るように誘いかけます。体調の変化にも自分で気付く、伝えたり咳エチケットをしたりできるように誘いかけます。



ゆらゆら組

- ☆お話ごっこを楽しむ中で、歌や言葉での表現を楽しむ。
- ★スプーンを下から正しく握って、自分で食事をする喜びを味わえるようにする。

「犬のおまわりさん」「どんな色が好き？」など保育者の真似をしながら歌・表現あそびを楽しんでいます。お話ごっこを通して歌あそびや言葉でのやり取り・表現することの楽しさが味わえるようにします。

また、スプーンを使って食べる姿・食べようとする姿が多く見られています。一人一人の成長に添ったスプーンの持ち方や使い方を手を添えながら知らせていきます。



ほし組

- ☆友だちと役になりきったりリズムあそびをしたり、表現することを楽しむ。
- ★気温差に気付き、自分で衣服の調節が出来るようにする。

運動会で踊った『真っ赤な太陽サン』が、今も大人気のほし組です。絵本も大好きで、様々なお話に親しみながら、役になりきって楽しんでいます。

また、カスタネットやタンバリンなどの打楽器を保育者の合図に合わせて友だちと一緒に音を出す楽しさや嬉しさを味わいます。

「今日寒かったから長袖着てきた」や「暑いから半袖着てもいい？」と保育者に伝える姿が見られます。自分で衣服の調節が出来るように誘いかけます。



にじ組

- ☆友だちと一緒に興味のある物事を調べて、発見したことを共有したり表現したりして楽しむ。
- ★衣服を調節したり、次の活動の見通しを持って用意をしたり出来るように促す。

運動会ごっこでは、年長児として手本になるようはりきり、ハロウィンの衣装作りも「ここに、爪を作る」「どうやって付けようかな？」と想像を膨らませて取り組みました。

最近、国旗パズルを通して、様々な国旗の違いや世界の遊びを発見し、友だちと共有して楽しんでいます。発見の喜びや友だちに伝わる楽しさを工夫・共感しながら、遊びを盛り上げています。

衣服を調節したり、一日の生活で次にすることを自分で考え、時間を見て片付けや準備などを取り組んだり出来るように促します。